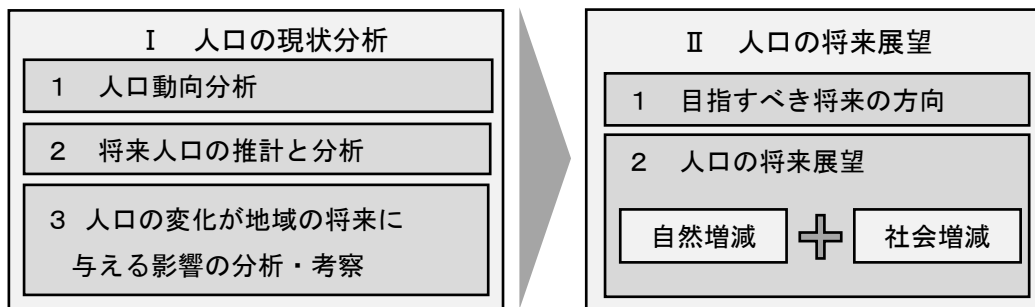


北海道人口ビジョン・北海道創生総合戦略について

1 北海道人口ビジョン

(1) 目的

北海道の人口の現状と将来の姿を示し、人口減少をめぐる問題について道民と認識を共有するとともに、今後目指すべき将来の方向を提示するもの。



(2) 構成

I 人口の現状分析

1 人口動向分析

総人口や年齢構成がどのように変化してきたか、その要因はどのようなものか等を分析する

2 将来人口の推計と分析

様々な仮定の下で将来人口推計を行って比較することで、人口に関する今後の課題を把握する

3 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

今後予想される変化が地域の将来にどのような影響を及ぼすかを分析・考察する

II 人口の将来展望

人口の現状分析で把握した課題を踏まえ、目指すべき将来の方向を提示し、自然増減（出生等）や社会増減（移動）に関する見通しを立て、将来の人口を展望する

2 北海道創生総合戦略

(1) 目的

国の「長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案するとともに、「北海道人口ビジョン」を踏まえ、今後5か年の政策目標や施策の基本的方向、主な施策を示すもの。

(2) 構成

I 基本的な考え方

II 北海道創生重点戦略

- ・道産食品輸出 1,000 億円戦略
- ・外国人観光客 300 万人戦略
- ・北海道グローバル人財育成戦略
- ・北の住まいる戦略
- ・北海道型地域自律圏戦略

III 基本戦略

- ・人口減少に関する基本認識を共有する
- ・食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる
- ・子どもを生み育てたいという希望をかなえる
- ・住み続けたいと思える生活環境を整える
- ・北海道らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す
- ・多様性を活かし、北海道らしい連携により地域を形づくる
- ・札幌圏への人口集中に対応する

IV 道による率先行動